

コンプライアンス基本方針

社是である「勇気、礼儀、正義」に基づき「法令・倫理を守ることで企業は持続的に発展する」というコンプライアンスに対する強い決意を込めて、「コンプライアンス基本方針」を定めています。また、社員がいつでも確認できるように、基本方針を記載した「コンプライアンスカード」を作成・配布し、全社員に携帯を推奨しています。



コンプライアンスカード

コンプライアンス推進体制

当社のコンプライアンス推進体制は、コンプライアンス推進部を主管に、本社各部署長、各支社長、関係会社社長を担当者に任命し、研修などを通じて、コンプライアンスの周知・啓発を行っています。また、社外出身の有識者を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス上の諸問題への対応や、取締役会への提言・勧告、指導、研修などを実施しています。コンプライアンス推進部はコンプライアンス委員会の事務局として、委員会活動との連携を図っています。

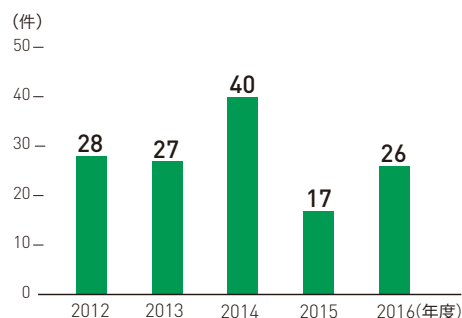
内部通報制度および外部相談窓口

不正行為の抑止や企業風土の改善を目的とした内部通報制度「Nishimatsuホットライン」と職場での人間関係の悩みやメンタル面での不安が気軽に相談できる外部の専門機関に委託した相談窓口「職場のホットテレホン」を設置しています。

コンプライアンス研修

集合研修において、職場での具体的な事例を題材にグループ討議形式を採用した対話型の研修を実施しています。また、eラーニングを実施し、法令の改正や社内規則等の周知を図るとともに、理解度テストを実施し、結果を分析し改善につなげています。

Nishimatsuホットライン利用件数の推移



リスクマネジメント

基本的な考え方

当社グループにおけるリスク管理を適正に行うため「リスク管理および危機管理規程」を定め、損失の最小化と持続的成長を図ります。企業活動を取り巻くさまざまなリスクを的確に捉えることで、万一の事態への対応にも備えていきます。

全社的なリスク管理体制

個別リスクを責任部署にて四半期ごとに評価したうえで、監査室とヒアリングを実施し評価の検証を行います。内部統制委員会は、その評価をリスク管理の整備・運用上の有効性の観点から判断し、問題がある場合にはリスクのレベル定義や判断基準の見直しを責任部署に行わせています。また、顕在化したハイリスクについては、具体的対策を立て、その検証や進捗状況をモニタリングし、発生可能性・影響度を下げするための管理を徹底しています。

リスク管理体制

